

8 額田地域

まちづくりの将来像

豊かな自然環境の保全・活用と地域の特徴を生かしたまちづくりを目指します。

まちづくりの目標

- 広域的な交通利便性を生かした地域振興
- 自然環境を生かした活力の創造と交通ネットワークの維持・活用
- 額田センター周辺を中心とした生活基盤の整った地区拠点の形成
- 広域交通の利便性と魅力ある地域資源の保全・活用
- 市民などとともに土砂災害などの危険性を踏まえたハード・ソフト対策の推進による自然災害への対応

主な施策例

土地利用

- ・面的な整備による良質な市街地の形成・・・[1]
- ・地域交流機能の維持・保全・・・[2]
- ・産業用地の検討・・・[3]
- ・無秩序な市街化の抑制
- ・市街化調整区域の自然環境の保全・活用
- ・集落環境の維持

道路・公共交通

- ・地域を支える道路網の整備
- ・生活道路の整備
- ・歩行者や自転車の通行空間の確保
- ・バス交通などの連携強化

公園・緑地

- ・身近な地域資源の保全
- ・身近な広場空間の確保

河川・上下水道

- ・情報伝達体制などの充実

景観・自然環境

- ・自然生態系の保護 ・森林の保全・活用

防災

- ・公共施設の耐震化
- ・防災機能を有する道路や広場などの整備
- ・土砂災害の防止
- ・災害に備える体制の検討

